

第 1 1 期中野区健康福祉審議会 介護・高齢部会（第 1 回）

開 催 日 令和 8 年 4 月 2 3 日（木）午後 7 時 4 5 分～8 時 2 0 分

開催場所 中野区役所（6 階）6 0 7 会議室

出 席 者 <介護・高齢部会委員>

石山 麗子、菊池 和美、小林 文隆、三五 美和、築田 晴、石井 富美子、
石川 喜和子

<事務局>

地域支えあい推進部地域活動推進課長 竹内 賢三

地域支えあい推進部医療・介護連携推進担当課長 立石 愛

地域支えあい推進部介護保険課長 會田 智浩

【議 事】

○會田介護保険課長

ただいまより、第 1 回介護・高齢部会を始めさせていただきます。

私は、この介護・高齢部会の事務局を担当いたします、介護保険課長の會田でございます。

会長及び副会長が決まるまでの間、私の方で、進行を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。本日は、委員 9 名中、委員の半数以上の出席がありますので、部会が成立していることをご報告させていただきます。

また、全体会と同様に今回も議事録の作成のため、録音をしておりますので、ご了承ください。

なお、本日、傍聴ですが、このたび、計画策定にあたり、必要な基礎データの分析作業等の委託を、今年度から委託しております。作業を進める上で、審議内容やその経過を把握するために、今回より委託事業者である株式会社グリーンエコ様が傍聴者として同席することにご異議がないか、お諮りしたいと思います、傍聴を認めてよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○會田介護保険課長

ありがとうございます。ご了承いただけたということで、傍聴を認めることといたします。

それでは、傍聴者の方が入室しますので、少しお待ちください。

（傍聴者入室）

○會田介護保険課長

では、次第の 3、議事（1）、委員の自己紹介に入らせていただきます。全体会ではご紹介のみでしたので、着席の順番に、お一人ずつ 1 分以内で自己紹介をお願いしたいと思います。

僭越ながら私から始めさせていただきたいと思います。介護保険課長の會田でございます。本年 4 月より着任させていただきました。自分の所掌としましては、介護保険制

度の運営や資格、保険料認定給付、事業者の指導、指定を行っております。9名の委員の皆様のご知見やご意見を賜り、中野区高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画及び中野区認知症施策推進計画策定に向けて、皆様と連携を密にしながら取り組んでまいりたいと思いますので、不慣れな点があるかもしれないので申し訳ございませんが、どうぞよろしくお願いいたします。

そうしましたら、時計回りで自己紹介をお願いしてもよろしいでしょうか。三五様、よろしくお願いいたします。

○三五委員

三五美和と申します。中野区南台で、内科・神経内科を開業しておりまして、在宅診療もさせていただいておりますので、地域包括センターの皆さんにはとてもお世話になっております。

昨年6月から、中野区医師会の地域福祉担当理事になりましたが慣れないことで、わからないことも多いのですけれども、皆さんに教えを請いながら、少しでもお役に立てたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

○小林委員

中野区歯科医師会の小林文隆と申します。歯科医師会では、主に公衆衛生と申しますか、健診とか、こちらのほうと、区内歯科診療及び障害者歯科の担当をしておりまして。

現在は専務理事という、聞こえはいいですが、内容はていのいい雑用係でございます。何とぞよろしくお願いいたします。

○石山委員

改めまして、石山麗子でございます。去年、引っ越してしまったのですが、16年ほど上鷺宮に住んでおりまして、中野区への愛はいっぱいあるつもりでございます。

専門は、高齢者のケアマネジメントですけれども、国のケアマネジメントの委員会にたくさん入らせていただいておりますので、そうした活動をさせていただいております。こちらでもお役に立てればと思いますので、微力ではございますが、どうぞよろしくお願いいたします。

○菊池委員

菊池和美と申します。普段は帝京平成大学の池袋のキャンパスに勤めております。すぐそこにもキャンパスがあるので、学生ともども平素よりお世話になっております。

私自身は作業療法士で、ケアマネジメントも勉強したのですが、普段は学生を育てる仕事、それからキャンパスが地元、豊島区なものですから、豊島区の高齢者の支援、特に元気づくりとか、そういうところに関わらせていただいております。

微力ですが皆さんと意見交換しながら、よいものを作成できるように努力したいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○築田委員

南中野の地域包括支援センターの管理者をさせていただいております、「つきだはるか」と読みます。

包括支援センターは中野区に8か所ありますけれども、高齢者に関しては支援の最前線かなというところで、本当に社会の縮図のように、いろいろな状況が見えますので、とにかく私としては現場で見えることをお伝えすることが役割かなと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○石井委員

2020年から弥生町に住んでおります石井富美子と申します。転居後は地域コミュニティを念頭に、なかの生涯学習大学、「まるっと中野」のレポーター、中野区人権施策推進審議会の区民委員に就いております。おかげさまで多くの学びと緩いつながりの仲間づくりができております。

団塊の世代が後期高齢者になり、超高齢者社会の中、私自身も同じ年代で、健康寿命の延伸の大切さを日々痛感しております。高齢者問題は、高齢者だけでなく、今後の日本を考えたときに、全世代に関わる問題だと思います。予算が厳しい中でも斬新なアイデアで、中野モデルと言われるような施策が展開できたらと夢を抱きます。

ちなみに、人権施策推進審議会では高齢者問題を担当しました。その折のプレゼン内容全てが中野区ホームページ、人権施策審議会の2025年2月28日の会議録に載っていますので、見ていただけたら幸いです。

任期期間中は、一区民として素人目線で真摯に取り組んでまいりますので、何とぞよろしくお願いいたします。ありがとうございます。

○石川委員

公募区民の石川喜和子です。中野区医師会に33年勤め、事務局長を務めておりました。定年後は東京都医師会に呼ばれ、性病などの検査をする南新宿検査センターの事務管理として、70歳過ぎまで働いておりました。定年になり、ずっと働いていたもので、地域のことが全然分からないということで、生涯学習大学に入学、卒業してから、「健康UPゼミ」の先生のサポーターをして、今年度で、5年目になります。

あと、老人の憩いどころのボランティアをして、そうすると自分も老人ですが、もっとお年寄りの方たちから、いろいろな意見、苦情、分からないこと、そういう相談に乗ったりしています。何か皆さんのお役に立つことが年寄りでもできて、もう少しいい世の中、お年寄りが安心して生きられる世の中というのも、年寄り同士で考えていくというのも大事なかなと思い、今回応募しました。よろしくお願いします。

○立石医療・介護連携推進担当課長

医療・介護連携推進担当の立石と申します。職種は保健師になります。この4月に着任いたしまして、緊張を大分しているのですけれども、どうぞよろしくお願いいたします。

担当している事業に関しましては、在宅療養に関すること、認知症に関すること、地域包括支援センターの運営管理に関すること、介護予防のこと、介護保険外の高齢者の方の在宅サービスに関する事業などを担当しております。どうぞよろしくお願いいたします。

○竹内地域活動推進課長

最後に私、地域活動推進課長の竹内と申します。私は主に介護保険制度に基づく地域密着型サービスの整備及び計画調整、特別養護老人ホーム、通所介護施設等の施設整備等を担当しております。

私は、今まで財政課長をしておりまして、どちらかというとお金がメインだったのですけれども、地域を知りたいということで志願して、こちらの地域活動推進課長になったというところでございます。

保健や福祉など、なかなか不勉強なところもありますが、皆さんの知見をいただきながら、私は財政的な面なども皆様にいろいろとできるかなと思いますので、何とぞいい

会にしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○會田介護保険課長

委員の皆さん、ご挨拶ありがとうございました。

次に、審議会条例施行規則に基づき、部会長及び副部会長を決めさせていただきたいのですが、差し支えなければ、事務局より案をお示しさせていただきたいのですが、ご異議はございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○會田介護保険課長

ありがとうございます。そうしましたら、部会長は、国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科教授、石山委員に、副部会長は、帝京平成大学健康メディカル学部教授、菊池委員にお願いしたいと考えておりますが、よろしいでしょうか。よろしければ拍手をお願いいたします。

(拍手)

○會田介護保険課長

ありがとうございます。それでは、部会長は石山委員、副部会長には菊池委員にお願いしたいと思います。

それでは、部会長と副部会長から、改めてご挨拶をお願いしたいと思います。

石山部会長、よろしくお願いいたします。

○石山部会長

改めまして、国際医療福祉大学大学院の石山でございます。本日、3度目のご挨拶ということで恐れ入ります。こちらの部会の部会長を仰せつかりました。つたない部会長ではございますけれども、何よりも区民の方の力になって、審議会が進行できますよう、努めたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

○會田介護保険課長

ありがとうございます。菊池副部会長、よろしくお願いいたします。

○菊池副部会長

何となく、皆さん緊張感が高いようなので、崩すようなことを申し上げますが、先ほど、緩いつながりとか、いろいろおっしゃっていただきましたが、本当にこちらの会は、毎回いろいろな刺激を頂戴して、お互いに高め合ういい部会になるなと思っております。何としても、まずは区に貢献ができるように頑張っていきたいと思っております。皆さん、どうぞお力をお貸しいただければと思います。よろしくお願いいたします。

○會田介護保険課長

部会長、副部会長、ありがとうございました。それではこれ以降、部会長に進行をお願いしたいと思います。

○石山部会長

それでは、ここから進行をいたします。議事(3)付託事項の確認に入らせていただきます。皆様方、資料5をご覧くださいませでしょうか。

全体会で確認されました、介護・高齢部会の付託事項は、高齢者保健福祉計画、第10期介護保険事業計画、認知症施策推進計画の改定・策定に当たり、同計画に盛り込むべき基本的な考え方についてとなっています。第2回、次回から審議に入っていくという形となります。

議事(4)、今年度の開催日程、それから主な審議内容の事務局案について、事務局よりご説明をお願いします。

○會田介護保険課長

事務局より説明させていただきます。申し訳ございません、差替えがございましたので、席上に配付させていただきました資料10をご覧ください。

第2回以降の部会と主な審議内容の案です。翌年1月にかけて、計7回の会議を予定してございます。内容につきましては、前半では現状把握や調査結果の共有を中心に行い、後半ではそれらを踏まえた計画案の検討や介護保険制度の運営状況について審議を進めていく構成になっています。

第2回では、令和7年度「健康福祉に関する意識調査」の実施結果や「中野区地域福祉計画」、「中野区高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画」の進捗状況について、令和7年度「高齢福祉・介護保険サービス意向調査」の実施結果について、介護保険制度の状況についてご報告させていただき、ご審議をお願いしたいと思っております。

第3回では、介護サービスの給付実績や介護予防、認知症施策の取組状況など、実際のサービス提供に関する内容を中心にご審議をお願いいたします。

第4回では、特別養護老人ホームやグループホーム等の施設整備の方策、中野区の介護事業所における人材の質・量の確保を図るための方策、第10期介護保険事業計画の基本指針について、ご審議をお願いいたします。

第5回では、これまでの議論を整理いたしました介護・高齢部会報告(案)についてご確認いただきます。

その後、第2回の全体会では、石山部会長より部会報告として、ご報告をしていただく予定でございます。

第6回では、答申を受けまして、中野区高齢保健福祉計画・第10期介護保険事業計画(素案)及び中野区認知症施策推進計画(素案)についてご説明させていただいて、ご審議をお願いいたします。

最後の部会では、介護保険の運営状況や次年度以降の介護サービス等の見込みについてご報告させていただきます。

第5回の後の第2回全体会の日程ですが、速やかに日程を調整させていただき、確定いたしましたら、皆様にご連絡を差し上げますので、大変お忙しいところ、誠に恐縮でございますが、よろしくお願いいたします。

各回の資料については、原則2週間前にお手元に届くようお送りさせていただきますが、第4回と第5回の間が若干短いといったところもございまして、極力こちらも早くご提供できるようにしたいと思います。1週間前程度にお手元に届くようにお送りさせていただきますので、ご了解をお願いいたします。

開催日程と審議内容の説明は以上となります。

なお、先ほどの全体会でもお話がありましたが、欠席される場合は、事務局にご連絡いただけますようお願いいたします。また、欠席の場合でも、書面で意見提出が可能です。

説明は以上です。

○石山部会長

ご説明ありがとうございました。

ただいまの事務局からの説明について、ご質問、ご意見等ございませんでしょうか。

○三五委員

資料について、送付していただいているのですが、メールに添付ではなく、全部紙の資料ですか。ほかの区の委員会ではメールで来ていると思うのですけれども。

○竹内地域活動推進課長

電子データということですね。

○三五委員

電子データがあると、それを i P a d とかに入れて持ってこられるので、忘れないとか。「どれだ」という話になるので。

○竹内地域活動推進課長

かさばってしまいますか。

○三五委員

あればあったで書き込めたりするので、いいのですけれども、かさばるので、電子データもあると助かるなというのと、もう1つは先ほどの、都合が悪いときに、オンラインでの参加が可能ということだったのですが、その場合は日程が決まったら、「オンラインでお願いします」ということでよろしいですか。

○會田介護保険課長

そうですね。事務局にご連絡いただければ、そちらも柔軟に対応できるようにと思います。

○三五委員

Z o o mですか。T e a m sですか。

○會田介護保険課長

Z o o m、T e a m s か、環境を確認し、ご連絡させていただきたいと思います。

○三五委員

ありがとうございます。

○石山部会長

ありがとうございます。となりますと、資料は現在の紙媒体に加えて、電子でもお配りいただくことをご検討いただくということですね。

○會田介護保険課長

はい。

○石山部会長

ありがとうございます。それから、オンラインの参加も大体前もって、どれぐらい前

までということが分かると、事務局も、準備の都合があると思いますので、分かった段階で早めにご連絡いただくということですね。

あとは、当日どうしても体調が優れないけれども、来ることはできないが、オンラインだったら参加できるという体調もあると思いますので、そうしたときにもご相談というような形でよろしいでしょうか。

○會田介護保険課長

そちらも柔軟に対応を進めていきたいと思っています。

○三五委員

内容と、初めから部屋をつくっておいてもらうほうが対応しやすいかな。突然のときにも対応できますよね、いきなりそこでつくってというよりも。

○石山部会長

よく、ほかの会議などですけれども、先生方が急に患者さんの体調が悪くなられて、割と移動の途中でつないで意見だけ聞いて、「聞いています」とか、「ここだけ意見言います」みたいな感じで参加される方もいらっしゃるかなと。臨機応変に対応できるように勘案いただければと思います。

○三五委員

実は、火曜日の外来が19時までなので、今日は、半分休診にしてきたのですけれども、もしオンラインを定期的にしていただければよいのでしたら、最初から参加できますので、ぜひご検討いただければと思います。

○石山部会長

ぜひよろしくお願いいたします。

ほか、いかがでしょうか。何かご懸念点とか、ご不安なこと、ご意見、ご質問ありませんでしょうか。

ここから先、割と今年はタイトなスケジュールになっています。5月を除いて、ほぼ毎月という形ですね。それから今回、施設のこと等も話はしていくのですが、かつてと明らかに違うのは、計画数を書き込めばそれが動いていくという時代ではなくて、人が足りないので、いくら計画をしても実行がなかなか難しいという時代に入っていますので、そのあたり含めて実行していかなければならないという形になるかと思っています。ぜひとも、お知恵をお貸しいただければと思います。

では、このスケジュール等についてはよろしいでしょうか。ありがとうございます。また質問等出てきましたら、事務局にご連絡いただければと思います。

それでは、次回、第2回ですけれども、6月2日、火曜日、19時から21時となっております。オンラインも含めて、またご連絡をいただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

では、全体を通じて、皆様、よろしいでしょうか。ご連絡事項等ございませんか。

○三五委員

もう1点、健康福祉総合推進計画と健康福祉部事業概要を配付いただいておりますが、関係資料一覧の裏面の「冊子配付予定」と書いてある地域支えあい推進部事業概要がありませんが。

○竹内地域活動推進課長

予定のものは配付いたします。

○會田介護保険課長

そうですね。今後、という形ですかね。

○三五委員

これは後日ということですか。

○三五委員

資料9の1ページ目のものは、この2つということによろしいですね。

○會田介護保険課長

はい。

○三五委員

この2つは配付で、もう1つは次回以降ですかね。

○竹内地域活動推進課長

そうですね。

○三五委員

ありがとうございます。

○石山部会長

ありがとうございます。ほかいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、これをもって本日、第1回の部会を終了させていただきたいと思います。
皆様、大変ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。